

氷見市議会厚生文教委員会会議録

令和2年12月10日(木)
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時59分
閉会 午前11時52分

- 1 案 件 令和2年12月定例会において厚生文教委員会に付託されたもの
- 2 出席委員 6名
萬谷委員長、北副委員長、越田委員、松原委員、小清水委員、澤田委員
- 3 委員外議員 萩山議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、横田副主幹
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、鎌仲教育長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、澤市民部長、大門教育次長、鶴教育委員会事務局参事、高田福祉介護課長、柿谷子育て支援課長、東海市民課長、宇波健康課長、出戸病院事業管理室長、大浅環境防犯課長、天坂教育総務課長、角井スポーツ振興課長ほか関係職員
- 6 傍 聴 人 2人
- 7 付 託 議 案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・萬谷委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、いずれの案件も全会一致をもって原案を可とすることに決した(主な質疑応答は別紙のとおり)。
 - ・委員長報告の作成は、委員長に一任され、特筆事項は無しとした。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和2年12月10日

氷見市議会厚生文教委員長

萬谷 史作

令和2年12月厚生文教委員会付託案件表

令和2年12月10日(木) 午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 教育総務課 10:01~
 - ・ 議案第 81 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第7号)中
教育総務課所管に係る事項……………説明書P. 8
 - ・ 議案第 112 号 氷見市働く婦人の家の指定管理者の指定について……………議案書P. 85
 - ・ 議案第 114 号 氷見市学校給食センター新築工事の請負契約の変更に
ついて……………議案書P. 87

- ◎ 学校教育課等 10:22~
 - ・ 議案第 81 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第7号)中
学校教育課等所管に係る事項……………説明書P. 20

- ◎ スポーツ振興課 10:36~
 - ・ 議案第 81 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第7号)中
スポーツ振興課所管に係る事項……………説明書P. 8
 - ・ 議案第 113 号 氷見市ふれあいスポーツセンター、氷見市民プール・
トレーニングセンター及び氷見市B&G海洋センター
の指定管理者の指定について……………議案書P. 86

- ◎ 福祉介護課 10:42~
 - ・ 議案第 81 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第7号)中
福祉介護課所管に係る事項……………説明書P. 10
 - ・ 議案第 86 号 令和2年度氷見市介護保険特別会計補正予算(第2号)……………議案書P. 27
 - ・ 議案第 99 号 氷見市老人休養ホーム寿養荘の指定管理者の指定につ
いて……………議案書P. 71
 - ・ 議案第 100 号 氷見市屋内健康広場の指定管理者の指定について……………議案書P. 72

- ◎ 子育て支援課 10:59~
 - ・ 議案第 81 号 令和2年度氷見市一般会計補正予算(第7号)中
子育て支援課所管に係る事項……………説明書P. 12
 - ・ 議案第 101 号 氷見市いきいき元気館、氷見市児童館及び氷見市総合
体育館の指定管理者の指定について……………議案書P. 73

【裏面へ続く】

◎ 市民課 11:10～

- ・議案第 81 号 令和 2 年度氷見市一般会計補正予算（第 7 号）中
市民課所管に係る事項……………説明書 P. 1 0
- ・議案第 85 号 令和 2 年度氷見市国民健康保険特別会計補正予算
（第 3 号）……………議案書 P. 2 3
- ・議案第 87 号 令和 2 年度氷見市後期高齢者医療事業特別会計補正予算
（第 2 号）……………議案書 P. 3 5
- ・議案第 91 号 氷見市国民健康保険条例の一部を改正する条例の一部改
正について……………議案書 P. 4 7

◎ 健康課 11:26～

- ・議案第 81 号 令和 2 年度氷見市一般会計補正予算（第 7 号）中
健康課所管に係る事項……………説明書 P. 1 4
- ・議案第 101 号 氷見市いきいき元気館、氷見市児童館及び氷見市総合
体育館の指定管理者の指定について……………議案書 P. 7 3

◎ 病院事業管理室 11:37～

- ・議案第 83 号 令和 2 年度氷見市病院事業会計補正予算（第 4 号）……………議案書 P. 1 9

◎ 環境防犯課 11:48～

- ・議案第 81 号 令和 2 年度氷見市一般会計補正予算（第 7 号）中
環境防犯課所管に係る事項……………説明書 P. 1 4
- ・議案第 102 号 氷見市斎場の指定管理者の指定について……………議案書 P. 7 4

（注）一般会計における繰出金、給与費、財源補正及び節区分補正に係る説明は不要です。

主な質疑応答

教育総務課 北委員	氷見市学校給食センター新築工事の請負契約の変更について。建設地を以前はどのように使用していたか。
天坂課長	テニスコートとして使用していた。
北委員	污水管や雨水管があることを把握していたか。
天坂課長	把握していない。工事の着工により判明した。
越田委員	小学校スクールバス運行費について。スクールバスでのコロナ対策はどのようにしているか。
天坂課長	乗車時にアルコール消毒をしている。運転手の健康管理、バスの座席や手摺のアルコール消毒についても徹底して行っている。
越田委員	学校での検温は実施していないのか。
大門教育次長	家庭での検温を確認している。学校にはハンドタイプの非接触型体温計を配置し逐次、利用している。
澤田委員	<案件外>旧久目小学校の利活用について 新聞報道にあった福祉学校としての活用について議会への説明はあったのか。
大門教育次長	構想段階であったため議会への説明はしていない。
澤田委員	地元への説明は市が行ったのか、事業の提案者が行ったのか。
大門教育次長	地元への説明は市がしている。但し、事業の内容については、同席した事業提案者が行なった。
澤田委員	事前に議会へ説明するべきではなかったか。
大門教育次長	地元へ説明をし協議したうえで、事業提案者より無期延期にしたい旨の報告があった。
澤田委員	新聞報道によると、外国人を受入れることへの様々な懸念により断念したとあったが柔軟な対応はできなかったのか。

大門教育次長	市としても、市内初の高等教育機関の設立により若年人口の増加、介護ニーズへの対応ができると考え、地元との協議を重ねてきたが、学校の存続には入学定員の50パーセント以上が日本人でなければならないという規定があり、そのことが大変難しいと判断し無期延期という結果になった。
澤田委員	他地区の廃校利用は考えなかったのか。
大門教育次長	事業提案者から他地区での廃校利用の提案はなかった。
学校教育課等	
越田委員	社会に学ぶ「14歳の挑戦」推進事業費について。本事業も含めた来年度の行事計画をどのように考えているか。
鶴教育委員会事務局参事	現段階では、全ての行事について実施の方向で計画を進めている。
越田委員	＜案件外＞児童生徒の不登校について 不登校の児童生徒の適応指導教室あさひには何人が通っているのか。
澤武教育総合センター所長	昨年度は、42名の不登校児童生徒のうち23名55パーセントが支援を受けており、今年度1学期では13名のうち5名が支援を受けている。
越田委員	不登校児童生徒への対応について、他市に比べ手厚く行っている点はあるか。
澤武教育総合センター所長	本市での適応指導教室への通室率は55パーセントで、県下全域の13パーセントに比べ高くなっている。3年ほど前からは適応指導教室においても保護者会を開いており、保護者からの相談に応じる等、児童生徒一人ひとりにあった自立支援に取り組んでいる。
越田委員	適応指導教室に通うことで、学校の出欠扱いはどうなるのか。
澤武教育総合センター所長	文科省通知により出席扱いにしている。
越田委員	学校で学ぶことに比べ学力の低下につながらないか。
澤武教育総合センター所長	児童生徒一人ひとりにあった学習内容を選択し個別に対応している。
越田委員	保護者に対し適応指導教室あさひをどのように周知しているか。
澤武教育総合センター所長	学校を通して保護者向けのチラシを配布している。学校やスクールソーシャルワーカーとも連携を取りながら対応している。

<p>越田委員</p> <p>澤武教育総合センター所長</p>	<p>適応指導教室にも通えない児童生徒の対応はどのようにしているのか。</p> <p>学校と連携しながら児童生徒の状態を把握している。文科省からの通知にあるように1週間以上連絡を切らさないよう保護者への電話、家庭訪問、スクールソーシャルワーカーの派遣など様々な方法により対応している。</p>
<p>福祉介護課</p> <p>北委員</p> <p>高田課長</p> <p>北委員</p> <p>高田課長</p> <p>北委員</p> <p>高田課長</p> <p>北委員</p> <p>高田課長</p>	<p><案件外>重症心身障害児及び医療的ケア児の施設について</p> <p>重症心身障害児及び医療的ケア児の通所施設や短期入所施設を市内に設置できないのはなぜか。</p> <p>施設基準である嘱託医の配置に加え専門性のある看護師の確保が困難な状況にある。</p> <p>今後については、どのように考えているか。</p> <p>高岡市にある施設と相談しながら、市内事業者と検討していきたいと考えている。</p> <p>医療的ケア児コーディネーターの配置や今後の増員について、どのように考えているか。</p> <p>福祉、保健医療、教育など各分野にまたがる支援がスムーズに行えるよう福祉相談サポートセンターに配置しており、今後は、多くの方に毎年、県が実施している研修を受けていただき増員に繋げていきたいと考えている。</p> <p>重症心身障害児を持つ家族の意見を聞く場等を設け負担を軽減するような取組を実施する考えはあるか。</p> <p>支援制度の情報提供や同じ障害児を持つ家族同士の話し合いの場等の提供に取組んでいきたいと考えている。</p>
<p>子育て支援課</p> <p>松原委員</p> <p>柿谷課長</p> <p>松原委員</p> <p>柿谷課長</p>	<p>放課後児童対策事業費について。旧鞍川保育園の所有者は誰か。</p> <p>市が所有している。</p> <p>放課後児童育成クラブに使用する施設の修繕に関する基準はあるか。</p> <p>明確な基準はないが、使用に際し危険な場合や緊急性が高い場合などを総合的に判断し修繕を行っている。</p>

<p>松原委員</p> <p>澤市民部長</p> <p>萬谷委員長</p>	<p>施設の建替えが必要になった場合はどうするのか。</p> <p>放課後児童育成クラブの運営者と協議のうえ、安全に運営が行えるよう規模や緊急度により判断する。但し、市の公共施設の整備計画があるので、その方針に沿って整備していくことになる。</p> <p>子どもに危険が及ばないよう運営には最大限の注意を払っていただきたい。</p>
<p>市民課</p> <p>松原委員</p> <p>東海課長</p> <p>北委員</p> <p>東海課長</p> <p>北委員</p> <p>東海課長</p>	<p>マイナンバーカード取得応援キャンペーン事業費について。マイナンバーカードを市民が取得することで、市としてどういったメリットがあるのか。</p> <p>市民がマイナンバーカードを持つことによりIT技術を駆使した行政サービスのデジタル化を推進し、あらゆる分野において活用することが可能になると考えている。</p> <p>マイナンバーカード取得の出張サービスとはどのようなものか。</p> <p>市内の商業施設や申請のあった10人以上の団体の所に出向き、オンライン申請の補助及び写真撮影を行っている。</p> <p>山間地の交通弱者への対応は考えているか。</p> <p>10人以上の団体からの申請があれば対応する。</p>
<p>健康課</p> <p>小清水委員</p> <p>宇波課長</p> <p>小清水委員</p> <p>宇波課長</p>	<p>高齢者PCR助成事業費について。他市での検査は補助対象にならないのか。</p> <p>国の要綱により県が検査の実施体制の整備を行っており、県と協議して決定している。</p> <p>発症した場合に重症化しやすい高齢者の命を守る点、また、検査を受ける方のプライバシー保護の観点からも他市での検査を補助対象にしてはどうか。</p> <p>個人情報の漏洩がないよう検査体制の強化に努めていきたい。</p>
<p>病院事業管理室</p> <p>松原委員</p>	<p>新型コロナウイルス感染症患者等の病床確保料について。金沢医科大学氷見市民病院における25床の空床に対する補てんか。</p>

出戸室長	空床に対する措置である。
松原委員	金沢医科大学氷見市民病院で重症患者を受入れる場合、国からの補助はあるのか。
出戸室長	重症患者を受入れた場合、診療報酬で措置される。